

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
千葉こども専門学校	平成28年4月1日	萩原 知子	〒260-0114 千葉県千葉市中央区本千葉町8-16 (電話)043-223-6781
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法及び私立学校法の規定に基づき保育の関連分野に従事しようとする者に必要な知識と技術を教授し、それらの分野において専門的職業人となるべき人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2	80	160
こども総合学科	3	80	240

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/pdf/course_chiba.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
保育科	1学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-
保育科	2学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-
こども総合学科	1学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-
こども総合学科	2学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-
こども総合学科	3学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件と「目指すべき人材像」について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
保育科	保育者として、高い人間力を身につけ、常に「育ってほしい姿（10の姿）」を見据え、子ども達一人一人に合った保育を実践することができる人材。 【10の姿】 1. 健康な心と体 2. 自立心 3. 協同性
こども総合学科	4. 道徳性・規範意識の芽生え 5. 社会生活との関わり 6. 思考力の芽生え 7. 自然との関わり・生命尊重 8. 数量・図形、文字等への関心・感覚 9. 言葉による伝え合い 10. 豊かな感性と表現

<取得可能な資格について>

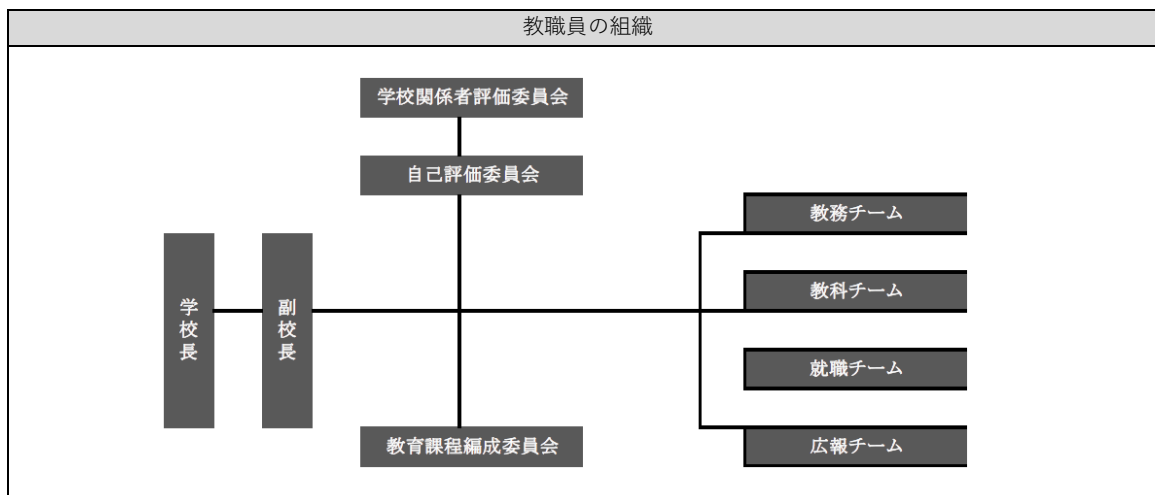
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/jobdata/skill.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	10
兼任教員	30
事務職員	1



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
重松 美恵	保育・教育	保育士資格・幼稚園教諭1種免許 社会福祉法人光輪会 みそら保育園
山口 沙織	保育・教育	保育士資格・幼稚園教諭2種免許 学校法人光学園つくしの幼稚園 他
橘 真衣子	保育・教育	保育士資格・幼稚園教諭2種免許 学校法人集英学園 たきのい幼稚園 他
宇津木 恵子	保育・教育	保育士資格・幼稚園教諭2種免許 社旗福祉法人天光会 みどりが丘保育園園長 他

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/course/practice/
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <こども総合学科 保育科 保育実習>75時間以上の体験実習を行う。 保育業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。 学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、 適宜課題発見等のケアを行っていく。 終了後には振り返りを実施し、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、 日々個人面談等を実施している。 また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。 また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/guidelines/pdf/c_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/guidelines/pdf/c_7.pdf

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/chiba-child/pdf/kankeisyahyouka_chiba.pdf
----------------	---